

【2026 年度/専門科目領域/専門基礎科目群/福祉学系】

科目名	ナンバリング	区分 (必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等	
障害者福祉		(人)必修 (リ)選択	2	(リ)2.3 (人)2	前期	
担当教員	研究室	電子メール ID		オフィスアワー		
小松 繁	講師控室	kyoumu		授業終了後に質問受付		
授業の目的・概要	<p>&lt;目的&gt;本科目では学生が障がい当事者、その家族の生活などのリアルな過去や現在の実態を知り、授業を通じて、学生が疑問や課題感を感じ、その課題感に対して同じ人として自分がどのようなことができるのか考え、理解していくことを目的とする。</p> <p>&lt;概要&gt;動画やグループワークを通して考える、話す、共有することで身近なテーマ、ケースで自分ごととして捉えるように授業を進める。</p>					
授業形式・方法	<input checked="" type="checkbox"/> 対面授業 <input type="checkbox"/> 遠隔授業(双方向型) <input type="checkbox"/> 遠隔授業(自主学习)	<input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input type="checkbox"/> 演習 <input type="checkbox"/> 実習 <input type="checkbox"/> 実技	<input type="checkbox"/> PBL <input type="checkbox"/> 反転授業 <input checked="" type="checkbox"/> グループワーク <input type="checkbox"/> プレゼンテーション <input type="checkbox"/> その他 ( )	<input type="checkbox"/> ディスカッション・ディベート <input type="checkbox"/> 実習・フィールドワーク		
学習上の助言	障害のある人が社会の一員として当たり前の生活を送るためにはどういったことが必要と考えるか、授業中のグループワークやリアクションペーパー、オフィスアワーを通して理解や考えを深めてほしい。					
教科書	なし					
参考書	なし					
外部教材	なし					
学生が達成すべき行動目標				関連卒業認定・学位授与方針		
①	障がい福祉の理念について理解し、自分の言葉で説明することができる			HC(1)(3)(5)		
②	障がい福祉の歴史について理解し、自分の言葉で説明することができる。			HC(3)(5)		
③	障がいをもつ人を支える法律について理解し、自分の言葉で説明することができる			HC(1)(5)(6)		
④	障がいをもつ人を取り巻く生活の課題や社会について理解し、説明することができる。			HC(1)(2)(6)		
⑤	障害者やその家族等に必要な支援と社会の捉え方を理解し、説明することができる。			HC(1)(2)(6)		
⑥						
授 業 計 画						
回	学習内容等	授業の方法	学習課題・学習時間 (時間)			
1	オリエンテーション (事業の進め方、評価等についての説明、学習方法について理解する)	講義	シラバスを精読する。		2	
2	障がいってなんだろう？ (障害者観の変遷)	講義 グループワーク	授業の復習とリアクションペーパーを記入し提出する。		4	
3	見え方が変わる”障害” (ICF・医学モデル・社会モデル)	講義 グループワーク	授業の復習とリアクションペーパーを記入し提出する。		4	
4	昔はどう扱われていた？歴史① (障害者処遇の歴史)	講義 グループワーク	授業の復習とリアクションペーパーを記入し提出する。		4	
5	声を上げて変わった社会歴史② (当事者運動・権利擁護)	講義 グループワーク	授業の復習とリアクションペーパーを記入し提出する。		4	
6	リアルな生活を知る (障がい当事者や家族の実態)	講義 グループワーク	授業の復習とリアクションペーパーを記入し提出する。		4	
7	法律ってなんのため？全体像 (障がい福祉の法制度)	講義 グループワーク	授業の復習とリアクションペーパーを記入し提出する。		4	
8	いろいろな障害と支援：基礎編 (身体・知的、身体・発達障がい)	講義 グループワーク	授業の復習とリアクションペーパーを記入し提出する。		4	
9	サービスってどう使うの？ (障害者総合支援法・児童福祉法)	講義 グループワーク	授業の復習とリアクションペーパーを記入し提出する。		4	
10	守るしくみ (障害者虐待防止法・障害者差別禁止法)	講義 グループワーク	授業の復習とリアクションペーパーを記入し提出する。		4	
11	働くってどういうこと？ (障害者雇用促進法)	講義 グループワーク	授業の復習とリアクションペーパーを記入し提出する。		4	
12	支える人たちの仕事 (専門職・連携)	講義 グループワーク	授業の復習とリアクションペーパーを記入し提出する。		4	
13	ちょっと難しい支援① (医療的ケア・強度行動障害など)	講義 グループワーク	授業の復習とリアクションペーパーを記入し提出する。		4	
14	ちょっと難しい支援② (触法・8050 問題)	講義 グループワーク	授業の復習とリアクションペーパーを記入し提出する。		4	
15	わたしと障害者福祉 (振り返り・まとめ)	講義 グループワーク	授業の復習とリアクションペーパーを記入し提出する。		6	

【2026 年度/専門科目領域/専門基礎科目群/福祉学系】

試	定期試験 達成度評価・評価のポイントを参照。						
達成度評価							
総合評価割合 (%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計
		70	0	15	0	15	100
総合力指標	知識・技術力	40	0	0	0	0	40
	思考・推論・創造する力	20	0	0	0	5	25
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	0	5	0	0	5
	コミュニケーション力	0	0	5	0	0	5
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	5	5
	問題を発見・解決する力	10	0	5	0	5	20
評価のポイント						フィードバックの方法	
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点					
試験	①	✓	期末試験を実施し、記述式および選択式の問題を出題する。行動目標①～⑤について総合的な達成度を判断できるよう出題し、評価する。	試験の返却はしない。解答例を Teams で公表する。			
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤	✓					
	⑥						
レポート	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
成果発表	①	✓	毎授業で、グループワークを実施し、自分で考えたこと、他の人が考えたことを、グループで考え、理由も含めて発表していく。その際、上手い・下手でなく、グループの考えを自分の言葉で伝えることを総合的に評価する。	参加姿勢等について評価する。			
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤	✓					
	⑥						
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
その他	①	✓	授業終了後にリアクションペーパーを Teams にて提出する。授業内容の理解や取り組み状況等を確認し、評価する。	次回授業時に簡単にフィードバックを行う。			
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤	✓					
	⑥						
備 考							
他 担 当 教 員	なし。						
教 員 の 実 務 経 験	社会福祉士として障害者福祉分野で 22 年の実践経験。現在障害福祉事業所に所属し、相談支援業務に携もわっている。						
実 践 的 授 業 の 内 容	教員が実践現場で出会った事例等や関連する映像等を活用し、障がいの方や家族等のリアルな実態等を理解できるよう工夫する（事例は個人を特定できないように配慮する）。						
そ の 他	<b>【受講する際の注意事項】</b> ・シラバス内容を講義の進行状況によって変更することがありえる。 ・授業中の私語やスマートフォン等（ゲーム等の利用で）の電子機器類の使用は原則禁止する。						